



2021年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月6日

上場会社名 日本フィルコン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5942 URL <https://www.filcon.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)名倉 宏之
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 管理・経営企画管掌 (氏名)齋藤 芳治 (TEL) 042-377-5711
 兼経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 2021年10月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第3四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第3四半期	18,146	11.4	894	302.4	1,165	108.1	769	267.2
2020年11月期第3四半期	16,296	△12.0	222	△57.3	559	4.3	209	△29.8

(注) 包括利益 2021年11月期第3四半期 1,974百万円 (—%) 2020年11月期第3四半期 △129百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2021年11月期第3四半期	円 銭 36.01	円 銭 —
2020年11月期第3四半期	9.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年11月期第3四半期	百万円 40,326	百万円 21,476	% 52.5
2020年11月期	36,997	19,666	52.4

(参考) 自己資本 2021年11月期第3四半期 21,156百万円 2020年11月期 19,402百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2020年11月期	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 12.00
2021年11月期	—	6.00	—	—	—
2021年11月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日～2021年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,500	12.7	950	760.0	1,300	133.7	900	—	42.13

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年11月期3Q	22,167,211株	2020年11月期	22,167,211株
2021年11月期3Q	713,421株	2020年11月期	900,478株
2021年11月期3Q	21,360,113株	2020年11月期3Q	21,529,108株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式(2021年11月期第3四半期 242,400株、2020年11月期 366,200株)を含めております。また、従業員持株ESOP信託が保有している当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、設備投資などは一部持ち直しの動きがあるものの、個人消費は依然として厳しい状況であります。海外経済は、国や地域でばらつきがあるものの、ワクチン接種が進捗し徐々に持ち直してきております。

このような状況のなか、活況な電子部品業界の影響を受けている電子部材・フォトマスク事業や、大型案件の売上を計上した環境・水処理関連事業を中心として業績は回復しつつあります。当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高18,146百万円（前年同期比11.4%増）、営業利益894百万円（前年同期比302.4%増）、経常利益1,165百万円（前年同期比108.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益769百万円（前年同期比267.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①産業用機能フィルター・コンベア事業

産業用機能フィルター・コンベア事業は、以下の分野で構成されております。

製紙製品分野	紙を抄くために使われる網(ワイヤー)の製造・販売
その他産業用フィルター・コンベア分野	「ふるい分け」・「ろ過」・「搬送」用の工業用金網の製造・販売

製紙製品分野では、新型コロナウイルス感染症の影響が依然として継続しており、国内においては紙の需要が減少し、海外においては販売活動が制約されております。国内の紙・板紙生産量は回復の兆しが若干ありますが、売上高は国内海外ともに前年同期並みとなりました。

その他産業用フィルター・コンベア分野では、苛性ソーダ生成用金網の販売や石油採油用フィルターの販売が減少いたしましたが、中国における食品用コンベアベルトの販売が増加したことや豪ドル高の影響により、売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は12,496百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益は751百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

②電子部材・フォトマスク事業

電子部材・フォトマスク事業は、以下の分野で構成されております。

エッチング加工製品分野	金属材料・複合フィルム材料をエッチング加工した製品の製造・販売
フォトマスク製品分野	半導体・ディスプレイ・プリント基板・MEMSなどを製造するときに使用されるツールで、パターニングの原版となるフォトマスクの製造・販売

電子部品業界は、一部で半導体供給が不足するほどの活況が継続しております。

エッチング加工製品分野では、製造装置の仕入販売を計上したことなどにより売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

フォトマスク製品分野では、自動車業界や通信デバイス向けの販売が増加したことや、需給が逼迫している一部得意先からの需要に適宜対応したことにより、売上高は前年同期と比べ増加いたしました。

結果、当セグメントの外部顧客への売上高は3,057百万円（前年同期比20.3%増）、営業利益は290百万円（前年同期営業損失11百万円）となりました。

③環境・水処理関連事業

環境・水処理関連事業は、プール、ろ過装置の設計・販売、防波堤に用いられる消波ブロック向け高比重コンクリート(Gコン)、天然ガスパイプラインの腐食・ガス漏れを防ぐ絶縁継手の販売などを行っております。事業の中核である首都圏におけるプールおよびプールろ過装置のシェア拡大を目的として、2021年3月31日付でフジカ濾水機株式会社を全株式取得により連結子会社化いたしました。また、2021年5月1日に積水アクアシステム株式会社よりFRPプール事業を譲受いたしました。

当第3四半期連結累計期間においてプールの大型案件の売上計上があった結果、当セグメントの外部顧客への売上高は1,824百万円（前年同期比71.6%増）、営業利益は183百万円（前年同期営業損失76百万円）となりました。

④不動産賃貸事業

不動産賃貸事業では、当社が保有する不動産を、店舗・マンション・駐車場等として賃貸しております。

既存の賃貸物件のうち一部が契約終了となった結果、当セグメントの外部顧客への売上高は767百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は583百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

(注) 各セグメントの営業利益の合計額と連結業績における営業利益との差異913百万円（前年同期比3.2%減）は、主として各セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,144百万円増加し、17,969百万円となりました。これは主として、現金及び預金が474百万円、受取手形及び売掛金が848百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2,184百万円増加し、22,356百万円となりました。これは主として、有形固定資産のその他に含まれております建設仮勘定が580百万円、投資有価証券が1,228百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,328百万円増加し、40,326百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ513百万円増加し、12,165百万円となりました。これは主として、その他が577百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が573百万円、賞与引当金が212百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1,005百万円増加し、6,683百万円となりました。これは主として、長期借入金が577百万円、その他が429百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,518百万円増加し、18,849百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,810百万円増加し、21,476百万円となりました。これは主として、利益剰余金が507百万円、その他有価証券評価差額金が844百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年11月期の連結業績予想につきましては、2021年7月8日公表の業績予想から変更しております。なお、詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年11月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,972,489	4,446,776
受取手形及び売掛金	6,107,968	6,956,800
商品及び製品	3,323,762	3,324,206
仕掛品	1,499,578	1,324,946
原材料及び貯蔵品	1,324,865	1,402,898
その他	631,311	562,651
貸倒引当金	△34,431	△48,521
流動資産合計	16,825,545	17,969,759
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,466,311	5,301,105
機械装置及び運搬具(純額)	2,304,937	2,322,763
土地	4,277,712	4,340,050
その他(純額)	524,584	1,117,877
有形固定資産合計	12,573,545	13,081,797
無形固定資産		
のれん	292,363	393,428
その他	256,830	294,403
無形固定資産合計	549,193	687,832
投資その他の資産		
投資有価証券	3,994,891	5,223,395
リース投資資産	444,785	429,028
その他	2,615,554	2,937,816
貸倒引当金	△6,062	△3,308
投資その他の資産合計	7,049,168	8,586,931
固定資産合計	20,171,908	22,356,561
資産合計	36,997,453	40,326,320

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,066,490	3,639,540
短期借入金	5,046,037	5,157,292
1年内返済予定の長期借入金	641,115	732,444
未払法人税等	76,729	179,362
賞与引当金	66,038	278,787
その他	2,756,107	2,178,461
流動負債合計	11,652,518	12,165,887
固定負債		
長期借入金	3,468,015	4,045,328
退職給付に係る負債	143,168	157,670
環境対策引当金	98,900	98,900
長期預り敷金保証金	1,061,128	1,041,038
資産除去債務	84,451	88,170
その他	822,826	1,252,527
固定負債合計	5,678,490	6,683,635
負債合計	17,331,009	18,849,523
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,685,582	2,685,582
資本剰余金	1,912,403	1,912,324
利益剰余金	14,089,265	14,596,268
自己株式	△467,850	△372,679
株主資本合計	18,219,401	18,821,494
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	795,527	1,640,411
為替換算調整勘定	74,155	444,432
退職給付に係る調整累計額	313,716	249,673
その他の包括利益累計額合計	1,183,400	2,334,517
非支配株主持分	263,642	320,784
純資産合計	19,666,444	21,476,797
負債純資産合計	36,997,453	40,326,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年8月31日)
売上高	16,296,792	18,146,615
売上原価	10,597,268	11,815,084
売上総利益	5,699,524	6,331,531
販売費及び一般管理費	5,477,230	5,437,038
営業利益	222,293	894,492
営業外収益		
受取利息	6,276	6,152
受取配当金	60,671	65,834
持分法による投資利益	163,110	84,949
助成金収入	97,615	77,567
その他	151,890	147,187
営業外収益合計	479,564	381,691
営業外費用		
支払利息	57,539	48,584
その他	84,509	62,590
営業外費用合計	142,049	111,174
経常利益	559,809	1,165,009
特別損失		
減損損失	189,071	84,010
特別損失合計	189,071	84,010
税金等調整前四半期純利益	370,737	1,080,998
法人税等	146,336	279,361
四半期純利益	224,401	801,637
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,933	32,520
親会社株主に帰属する四半期純利益	209,467	769,116

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)
四半期純利益	224,401	801,637
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△278,535	844,884
繰延ヘッジ損益	1,112	—
為替換算調整勘定	△56,236	310,530
退職給付に係る調整額	△55,314	△64,043
持分法適用会社に対する持分相当額	35,344	81,315
その他の包括利益合計	△353,628	1,172,686
四半期包括利益	△129,227	1,974,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△145,689	1,920,233
非支配株主に係る四半期包括利益	16,462	54,089

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(2)会計上の見積りに記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォト マスク事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,900,822	2,542,127	1,063,321	790,521	16,296,792	—	16,296,792
セグメント間の内部 売上高又は振替高	153	1,346	90	—	1,589	△1,589	—
計	11,900,975	2,543,473	1,063,411	790,521	16,298,381	△1,589	16,296,792
セグメント利益 又は損失(△)	654,569	△11,225	△76,936	599,637	1,166,045	△943,751	222,293

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△943,751千円は、内部取引にかかわる調整額257千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△944,009千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「産業用機能フィルター・コンベア事業」及び「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにおいて、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額である189,071千円を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては「産業用機能フィルター・コンベア事業」にて5,543千円、「電子部材・フォトマスク事業」にて183,527千円でありま

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	産業用機能 フィルター・ コンベア事業	電子部材・ フォト マスク事業	環境・水処理 関連事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,496,557	3,057,656	1,824,710	767,692	18,146,615	—	18,146,615
セグメント間の内部 売上高又は振替高	558	5,041	381	—	5,981	△5,981	—
計	12,497,115	3,062,697	1,825,091	767,692	18,152,596	△5,981	18,146,615
セグメント利益	751,001	290,791	183,150	583,340	1,808,284	△913,791	894,492

(注) 1 セグメント利益の調整額△913,791千円は、内部取引にかかわる調整額△588千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△913,202千円であります。全社費用は、当社の本社部門等にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電子部材・フォトマスク事業」セグメント及び各報告セグメントに配分していない全社資産において、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては「電子部材・フォトマスク事業」セグメントにて73,342千円、各報告セグメントに配分していない全社資産にて608千円であります。

「不動産賃貸事業」セグメント及び各報告セグメントに配分していない全社資産において、売却が決定した保有資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては「不動産賃貸事業」セグメントにて3,474千円、各報告セグメントに配分していない全社資産において6,585千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「環境・水処理関連事業」セグメントにおいて、2021年3月31日付でフジカ濾水機株式会社の全株式を取得しております。なお、当該事象によるのれんの増加額は146,352千円であります。